

I 【はじめに】

アロマスクール&サロン Be happy におけるガイドラインは、山梨県が示した『感染拡大予防ガイドライン作成基準』に則り、遵守すべき事項を整理したものです。

II 【3密の回避】

1. 管理者は、換気設備の清掃、設備等の維持管理を適切に行う。
利用者は1時間に1回、5分程度全開にする等必用換気量を確保する。
2. サロンやレッスン内の混雑の緩和（「密集」の回避）
3. 人と人との距離の確保（「密接」の回避）
最低1m（マスク着用のない場合は2m）の対人距離を確保。
近距離での会話や発声を避けること。

III 【その他の感染防止対策】

1. マスクの着用 管理者が遵守するとともに、利用者にも周知する
2. 手洗い・手指消毒 管理者は定期的に、利用者は入場時に、手指消毒、手洗いを実施すること。（例 ・入口に消毒設備を設置して、利用者の手指消毒を促す。 管理者は、業務開始時や他者の接触が多い場所に触れた後、トイレの利用後などには必ず手指を消毒する）
3. 体調チェック 管理者は、業務開始前に検温・体調確認を行うこと。
発熱（例えば平熱より1度以上）や軽度であっても風邪症状（せきやのどの痛み など）、嘔吐・下痢等の症状がある場合には、レッスンを停止すること。利用者に対して、発熱（例えば平熱より1度以上）や軽度であっても風邪症状（せきやのどの痛みなど）、嘔吐・下痢等の症状があれば入場しないように呼びかけるとともに、原則として、入口で利用者への体調確認を行うこと。滞在時間の長さや他の感染防止対策の状況によっては、検温を行うこと。

4. **トイレの衛生管理** 不特定多数が接触する場所（便座、スイッチ、洗浄レバー等）は、定期的に清拭消毒を行うこと。トイレの蓋を閉めて汚物を流すように表示すること。共通のタオルを禁止すること。例 上記を禁止して、ペーパータオルを設置する、個人用にタオルを準備する。休憩スペースのリスク軽減。一度に休憩する人数を減らし、対面での食事や会話を避けること。常時換気を行い、共用する物品は定期的に消毒すること。一度に利用する人数を減らす、人と人との距離を保つなどにより、3つの密を避けること。清掃・消毒 他人と共用する物品や複数の人の手が触れる場所を高濃度エタノールや市販の界面活性剤含有の洗浄剤、漂白剤を用いて定期的に清拭消毒すること。＜高頻度に接触する部位＞ テーブル、椅子の背もたれ、ドアノブ、電気のスイッチ、電話、キーボード、タブレット、タッチパネル、蛇口、手すりなど。
5. **ゴミのお持ち帰り** 基本的にオムツや鼻水や唾液などが付いたゴミは、ビニール袋に密閉してお持ち帰りいただき、ゴミを回収する場合はマスクや手袋を着用し、脱いだ後は石けんで手を洗うこと。

IV【施設ごとの注意点等】

1. 厚生労働省が提供する新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）の利用を促すこと。利用者の入れ替えのタイミングで、他人と共有する物品や場所の清拭消毒を行うとともに、個室の十分な換気を行うこと。利用時間は2時間以内に制限すること。入場者への検温・体調確認を実施し、感染発生時に備えて利用者の連絡先を確認すること。
2. **チェックリストの作成・確認** 管理者は、ガイドラインを遵守しているか確認するため、施設に対して、具体的な方法や手順、清掃・消毒の頻度、人と人との間隔の空け方などを定めたチェックリストを作成させるとともに、当該チェックリストによる毎日の確認について報告を求めること。

